

災害ボランティア活動報告 (No.21)

活動場所:宮城県亙理郡山元町作田山 (被災農家: 斎藤様の農地)

活動内容:今回は2班に分け、男性陣はアスパラ畑の雑草処理。女性陣はトイレ休憩を考慮し、民家に近いビニールハウス内での収穫後の残った茎や葉っぱの処理、雑草処理。里芋畑の雑草取り。

参加者:メンバー (木下史典、森本次郎、岩瀬清、榎戸孝行、大川浩明、森本嶺生、竹下萌)、一般参加、ネット参加の皆様。(合計 42 名)

活動報告:夏休み『親子で震災ボランティア体験』in MIYAGI、ボランティアバス第 10 弾です。

前は東松島でしたが、『心の交流』『顔の見える支援』『ボランティアの成果が見える、足跡の見える支援』を心がけているため、また、斎藤様の農地に行かせて頂きました。

行程:総勢 42 名で、8 月 23 日金曜日の夜に、千葉県四街道発で、西船橋駅、錦糸町: 錦糸公園経由で現地山元町へ向かいました。

8 月 24 日土曜日、今回は、早めに朝食を吉野家で取りました。いつも山元町立山下第二小学校跡地に行っていたのですが更地になり、被災状況が解らないため東日本大震災で大津波を受け閉校が決まりながらも、建物の保存が決まった旧中浜小学校を視察しました。



※今回参加された 42 名の皆さんの集合写真です。森本副理事から寄付して頂いたビブスを着用しているので統一感があり見栄えが良いですね。(被災した旧中浜小学校前。)

被災現場: 旧中浜小学校、周りのすべての家屋が流され、学校だけがポツンと残っている光景に初めての参加者はショックを隠せないようでした。



※上段左写真：周りの家屋がすべて流された旧中浜小学校、手前には慰霊のための千年塔が建てられていました。右写真：大津波に破壊された校舎内。



※左写真：旧中浜小学校の校舎には、2階の天窗のところまで津波が来たと、目印が付けられていました。



※上段左写真：男性陣はアスパラ畑の雑草処理。800平米の畑を覆い尽くす雑草一日で終わるのか。右写真は、作業でトゲのあるツタが腕に絡まり、名誉の負傷をした森本隊員のです。男性陣の皆さん大丈夫でしたか。（職場で、ボランティアでの名誉の負傷だと自慢して下さい。たぶん森本隊員は職場で名誉の負傷ジャーと言っているかも。）



※上段左写真：女性陣はビニールハウスの収穫後の処理。雑草も生え鬱蒼としたビニールハウス内。写真右：綺麗になりました。



※上段左写真：森本隊員の関係で、息子さんが通う成田高校のインターアクトクラブ（社会奉仕団体ロータリークラブが支援している学生団体）の生徒さんが参加してくれました。部長の平山温子さんと廣田祥子さん、それと息子さんの嶺生君です。インターアクトクラブから斉藤さんにささやかなお礼のプレゼントの贈呈式。成田ゆめ牧場と米屋の特選詰め合わせが贈られました。日頃の疲れを甘いお菓子で癒やして下さい。

グリーン・グリーンでは、日本の未来を担う、高校生や青少年に、復興の現場を体験して欲しい、被災者のナマの声を聞いて欲しい。多くの人と交流して欲しいと思っております。それが、私たちの願いです。

右写真：何時ものように斉藤さんから多くのお野菜を頂く。お心遣いに恐縮です。



※今回、リピーターの坂井知彦さんから、帰りのバスでの参加者報告会で。先日、数十年ぶりに東北の友人のところへ会いに行き。帰りに、観光がてら月浜海岸に行って展望台に上がった際。階段が綺麗になり雑草が取られ清掃されていたので、ここでもボランティアさんが頑張っておられるのだなーと思ったのですが。グリーン・グ

リーンさんがボランティアに来られ清掃していたのですねと驚かれておられました。展望台まで高さが百数十メートル有りますよと感心されていました。坂井さん、これも何かのご縁またボラバスにご参加下さい。ボラバスが皆様のお役に立っているのが実感された報告会でした。そして報告会も終わり一路東京と千葉へ。

今回もたくさんのご参加有り難うございました。9月も第11回ボラバスの開催が決まっております。ご参加お待ちしております。